

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日： 2021年 2月 17日

回収数：30名中30名 回収率：100%

事業所名： 明石市立 あおぞら園

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	・定員に応じたスペースを確保し、お子様がすべきことに集中をしたり落ち着いた環境で様々な活動に取り組んでいただけるように配慮をしています。	はい：28名 どちらともいえない：1名 わからない：1名 ・広い園庭や遊戯室もあって走り回れますし、クラスのお部屋も十分にスペースがあると思います。 ・運動できるスペースが十分にあると思います。 ・活動によってテーブルの配置などを変えられていたり、部屋も移動していて、スペースは十分だと感じています。 ・広々としていて、走り回れて楽しそうにしています。 ・もう少し広くても良いかなと思います。	・今後もお子様が過ごしやすく落ち着いた環境で様々な活動ができるように努めていきます。
	2 職員の適切な配置	・適切な配置を行い、利用されているお子様の状態に合わせてフォロー体制を作り支援をしています。また、その時々のお子様の状態に合わせて対応することができるように、朝礼などで調整を行い職員を配置しています。	はい：28名 わからない：2名 ・他の学校に行く時に不安になるほどしっかりとついてくれている。 ・適切だと思います。・適切であると思います。 ・クラス担任の先生以外にもフォローに入られていて適切であると感じています。 ・知識が豊富な先生たちなので安心して任せられます。	・今後も基準以上の人員配置を行い、お子様に対してきめ細やかな対応をすることができるように努めていきます。 ・今年度はコロナ禍の影響があり外部研修などに参加できなかったため、社会情勢が落ち着けば積極的に参加し、職員の専門性向上に努めます。また、内部研修も積極的にを行い、日々の療育を振り返りお子様に適切な支援を行うことができるように努めます。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	・施設はバリアフリーであり、部屋に絵カード等を表示、設置し、部屋の名前や一日の流れを分かりやすくしています。 ・必要に応じて本人が分かりやすい写真、または、イラスト、実物を提示して個別対応を行っています。 ・パーテーションを活用し、一人一人がすべきことに集中できるよう環境設定を整えています。	はい：30名 ・本人が使うものは常に見えるところにありますし、園庭や遊戯室の場所も分かりやすく配置されています。絵カードなどで次の行動の誘導がなされています。 ・目で見て分かりやすいように工夫してくださっていると思います。 ・絵や写真カードや本人のマークが貼ってあったり、沢山工夫されていると感じています。	・今後もお子様が快適に過ごすことができるように努めていきます。 ・どのような伝え方がお子様に分かりやすいのかを十分にアセスメントし、一人ひとりに応じた対応ができるように職員間で連携して支援を行っていきます。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	・建物全体で清掃員が配置されており毎日掃除をしていることから、清潔を保っています。 ・看護師や職員がトイレや手洗い場、食後のテーブルなどアルコールを用いて掃除・除菌を行い、感染症対策を行っています。 ・空調、室温、湿度に関しては各保育室で管理を行い、健康に過ごせるようにしている。また、各部屋に温度計・湿度計を設置し現在の状態を把握することができるようにしています。 ・健康教育の一環として、手の洗い方などをお子様に応じた方法で指導しています。また、手洗後はペーパータオルを使用し、感染症対策も行っています。	はい：30名 ・手洗い消毒が徹底されていますので安心していきます。 ・いつ行っても清潔さを感じます。 ・感染症対策も徹底されていると思います。 ・清潔だし子どもたちが過ごしやすい環境だと感じています。 ・温度と湿度が管理されていて、部屋の掃除や消毒もしており、清潔だと思っています。	・今後もお子様が快適に過ごすことができるように努めていきます。 ・健康教育の一環として手洗いのみだけではなくマスクの着用などお子様に合わせた方法で取り組み、清潔を保つ上で必要なことを身に付けていくことができるように支援を行っていきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	<ul style="list-style-type: none"> ・クラス単位でのミーティングや管理者を含めたミーティングなど必要に応じた形で話し合いを行い、日々の業務や支援の振り返り、共通理解を図れるようにしています。 ・改善が必要な部分についてクラス担任だけではなく管理職と一緒に話し合いを行い、より良い支援ができるようにしています。 		<ul style="list-style-type: none"> ・職員一人ひとりが問題意識を持ち、課題に対して意見を発信することができるように工夫していきます。 ・日々の療育の振り返りをクラス担任のみではなく、必要に応じて管理職やセラピストも参加し、お子様に対して多角的に支援を行うことができるように努めます。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・平成24年度に実施し、改善しました。 ・法人内監査を実施し、業務改善に努めています。 		<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて検討を行い、業務改善に努めていきます。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・月一回の職員会議に合わせ、内部研修を実施しています。 ・必要に応じて外部研修へも参加をしています。また、外部研修に参加した職員より伝達研修を行う機会を設け、知識の共有や実践の工夫に繋げられるようにしています。 		<ul style="list-style-type: none"> ・今後も積極的に研修等への参加を行い、職員の資質向上に努めていきます。 ・今年度はコロナ禍の影響があり外部研修に参加できなかったため、社会情勢が落ち着けば外部研修などに積極的に参加し、職員の専門性向上に努めます。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者アンケートを通じて保護者の方からの聞き取りを行っています。 ・お子様の日々の様子を観察した上でフォーマルなアセスメントツールを取り入れアセスメントを行い、保護者の方と一緒に課題を共有した上で計画書を作成しています。 ・各セラピストからのアセスメントを集約し、多角的にお子様の状況を把握した上で計画に反映することができるようにしています。 	<p>はい:29名 わからない:1名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前にアンケートを通じて保護者のニーズを受け取っていただいているので、納得のいく計画を毎回いただいています。 ・毎回面談ではよくこちらの話を聞いてくださり、支援計画に反映させてくださいます。 ・細かい部分までしっかりと分析して下さっています。 ・聞き取りをしっかりといただき、支援計画にとても反映していただいています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後もアセスメント力を高める研修を積み重ねながら、保護者の方からのニーズやお子様に応じた計画を作成できるように努めます。 ・コロナ禍の影響により家庭訪問を行うことができなかったため、社会情勢が落ち着けば家庭訪問も行い、お子様の様子を今年度以上に把握し計画作成を行います。 ・継続して各セラピストと連携しお子様の現状を多角的に把握した上で計画作成ができるようにミーティングなどを行い情報共有を図れるようにします。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	<ul style="list-style-type: none"> ・個別療育やセラピストの所見、集団活動での様子や日常生活動作の様子発達検査の結果等をもとに、個々の発達に応じたニーズや課題、特性に応じた支援計画を作成しています。 		<ul style="list-style-type: none"> ・今後も継続してきます。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の方と一緒に課題を共有した上で、分かりやすく具体的に記載するように努めています。 ・保護者の方へは懇談を行い、直接説明をしています。その際に、質問があれば返答し、共通理解を図れるようにしています。 	<p>はい:27名 どちらともいえない:1名 わからない:2名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもに無理のない計画を作成いただいています。支援内容も分かりやすく詳細が明記されて感Tしますので、家庭内で子どもと接する時の参考にもなっています。 ・日々の子どもの様子をしっかりと見て支援内容が設定されています。 ・細かく分かりやすいです。 ・少し偏っている所があると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も継続してきます。 ・お子様一人ひとりに応じた支援目標、支援内容が設定できるようにクラス担任、セラピストとミーティングを行い、適切な支援内容を説明できるように努めます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
適切な支援の提供 t (続き)	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の振り返りを通じて、個別支援計画に沿った支援ができてきているのか、どのような状況なのかを振り返り、適切な支援を実施することができるようにしています。 ・保護者の方とは、チャレンジシートを通じてお子様一人ひとりに合った方法を提示し、家庭で取り組むことができるようにしています。その際には、電話連絡などで具体的にどのように取り組んだら良いのかを説明しています。 	<ul style="list-style-type: none"> はい:28名 わからない:2名 ・行われていると思います。 ・行われています。 ・目標達成に向けて取り組まれていると思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も職員間でしっかりと連携をとり、お子様に応じた支援を実施していきます。 ・児童指導員、保育士自身も外部研修や内部研修を受講する等してスキルアップに努めます。 ・保護者の方へお子様への関り方などを説明させていただく際には、具体的に分かりやすく説明を行い、ご家庭で実践しやすいように提案できるようにします。
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	<ul style="list-style-type: none"> ・セラピストや管理職からアドバイスを受けながら、日々の活動や指導員の動きを振り返り、ミーティングを行いながら立案、修正しています。 ・就学、就園など卒園後の進路も踏まえ、必要なスキルを身に付けたり、小集団の中で様々な経験ができるように立案をしています。 		<ul style="list-style-type: none"> ・生活年齢、発達年齢、進路に合わせた遊びや経験ができるように活動を立案し、実践できるようにします。 ・各セラピストの専門的な意見や管理職からのアドバイスを反映できるよう定期的にミーティングを行い、情報共有をしながら取り組んでいきます。
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	<ul style="list-style-type: none"> ・園での過ごしている時間帯に特別なことがあれば療育後に保護者の方へ電話連絡を行い情報共有を図り、家庭での過ごし方のアドバイスをしています。 ・土、日、祝祭日でのお子様の様子を電話連絡やバス乗車時に保護者の方から聞き取ったり、連絡帳を通じてお子様の様子を知り、状況に合わせたプログラムを組み立てています。 ・緊急時に連絡がとれるように、園所有の携帯電話の番号を周知しています。 ・長期休暇の際には、きょうだい児が参加できるイベントを開催し、きょうだい児支援にも努めています。 ・欠席されたお子様に対しては電話連絡を行い、体調の把握や保護者の方の状態、不安、負担を聞き取り助言できることに対しては返答しています。 ※基本、土、日、祝祭日は休園。 		<ul style="list-style-type: none"> ・引き続きご家庭との連携を大切に、電話連絡や連絡帳を通じて情報共有を図り、園内だけではなくご家庭でも安心して過ごすことができるようにします。
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・季節の伝統行事を取り入れ、定期的に内容を職員間で見直しています。 ・お子様の課題や発達に合わせた活動プログラムを実施できるように工夫しています。 ・同じ遊びでも教材を変えたりして、お子様の興味関心がある物を用意し、意欲的に参加できるようにしています。 	<ul style="list-style-type: none"> はい:25名 どちらともいえない:1名 わからない:4名 ・毎日様々なプログラムに取り組んでいます。感謝しています。 ・感触遊びの材料が変わっていたり等、工夫がされていると思います。 ・様々な遊びを用意してくださっていると思います。 ・季節の行事などいろいろなことを体験させていただいています。 ・いろんな経験をさせてもらっています。 ・プランが毎年一緒。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も継続し、お子様の興味関心、発達年齢や課題をしっかりとアセスメントし、意欲的に遊び取り組むことができるように工夫します。 ・保護者の方にどのような活動をしているのか、どのようなねらいがあるのかをおたよりやクラス懇談会、保護者会などを通じて具体的に説明する機会を設けるようにします。
8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日、朝礼時に職員間でスケジュール、役割、前日の特記事項等を確認し情報共有しています。 ・変更がある場合には、その都度調整を行い、状況に応じた職員配置ができるようにしています。 		<ul style="list-style-type: none"> ・今後も継続し、適切な職員配置を行い、支援を行うことができるようにします。 ・緊急時の対応も継続して確認を行い、何かあった時には適切に対応できるようにします。 	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	<ul style="list-style-type: none"> ・その日の療育を職員間で振り返り、特記事項などがあれば情報共有しています。 ・セラピストからの気づきを伝達された職員はクラス担任間で情報共有できるようにその日の内に伝達するようにしています。 ・休暇を取っている職員に対しては、出勤日の朝に申し送りし情報共有するようにしています。 		<ul style="list-style-type: none"> ・今後も継続し、お子様の様子を職員間で情報共有し、一人ひとりに合った支援を行うことができるようにします。
10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	<ul style="list-style-type: none"> ・当日の設定療育内容や支援内容、子どもの様子で気になることに関しては毎日記録を行い、当日の振り返りで情報共有を行っています。 ・支援の検証や改善も行っている。 ・特記事項があれば朝礼で全体へ周知を行い、職員全体でも情報共有できるようにしています。 ・個別に記録が必要な場合には様子を記載し、そこからクラスミーティングや管理者を含めたミーティングや相談を行い支援の見直しを行っています。 		<ul style="list-style-type: none"> ・今後も継続して日々の療育の見直しを行い、より良い療育を行うことができるように努めます。 ・クラス担任のみではなく、職員全体で情報共有を行い、様々な角度からお子様に対してアプローチすることができるようになります。
11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的には6か月ごとに定期的なモニタリングを実施しています。 ・保護者の方に対しては、モニタリングの書類を作成して説明を行っています。 		<ul style="list-style-type: none"> ・今後も定期的に個別支援計画の見直しを行い、お子様の成長に合わせた目標を立て、適切な支援を行うことができるようになります。
1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	<ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援管理責任者もしくはクラス担任等のお子様と一番関わりがある職員が参加し、正確な情報共有ができるように努めています。 		<ul style="list-style-type: none"> ・今後も継続し他機関との連携に努めます。 ・社会情勢で他機関の方と会議を持つことが難しい場合には電話連絡など、可能な方法を模索し、関係機関同士で連携がとれるようになります。
2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、対象となる利用者はいません。 		<ul style="list-style-type: none"> ・すでに看護師を配置している為、必要な事例ができた場合には適切な判断を行い、対応させていただきます。
3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、対象となる利用者はいません。 		<ul style="list-style-type: none"> ・必要な事例ができた場合には適切な判断を行い、対応させていただきます。
4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス担当者会議への参加や、連絡会への参加、直接進路先へ訪問しての引継ぎ等を実施しています。 ・お子様の利用時の様子等を、入園、入学に向けての情報交換を行なっています。 		<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、関係機関と情報共有を行い、円滑に次のステージへの移行ができるように連携を図っていきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
関係機関との連携	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	・児童発達支援センターであるため該当しません。		
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	・明石市立発達支援センター、県立こども発達支援センター、明石市こども健康センターとは必要に応じて連携を行っています。 ・必要な場合には、電話連絡などを行い情報共有を図り、保護者の方やお子様への支援ができるようにしています。 ・今年度はコロナ禍の影響で外部機関での研修に参加することがほとんどできていません。		・今後も必要な場合には連携を行い、適切な支援が行えるように努めます。 ・専門機関への研修については、社会情勢を見ながら必要な対策を行い参加し、職員の専門性の向上に繋がっていきます。
	7 児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	・例年は近隣のこども園、保育園、幼稚園とは不定期で実施していましたが、今年度はコロナ禍の影響により実施することができていません。 ・就園を予定しているお子様に対しては、保護者の方のご希望があれば進路先の幼稚園等と交流を行なっています。 ・保護者の方が自ら園庭開放に参加をする等行なっている交流活動については、保護者の方と連携をしながら実施頻度や実施内容を検討しています。	はい:6名 どちらともいえない:10名 いいえ:4名 わからない:10名 ・今年はコロナがあったのでしかたないなと思っています。 ・コロナで交流もできず残念でした。 ・コロナのこともあり状況に応じて対応をしていただいていると思います。 ・交流ができる発達ではないので交流が良いとは思えない。コロナなので無理ではないか。 ・今は感染症対策でされていないのだろうかと思っています。 ・コロナ禍の現状では難しいので、交流の機会が無くても仕方ないと思う。昨年度はあったと聞いています。 ・コロナの関係で現在は実施が難しいと思います。 ・自分の子どもが交流したことがないので分かりません。 ・今年はコロナ禍でないのでしょうか？ ・コロナのため仕方がないと思います。 ・コロナの影響で交流の場が少なくなってしまったので少し残念ですが、いろいろ工夫していただいています。早く普段の生活に戻れたら良いですね。	・社会情勢を見て実施を検討していきます。 ・実施する場合にはお子様の状態に合わせた交流先や回数を保護者の方と調整し、お子様の負担も配慮しながら実施します。
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	・セミナー、サポーター養成講座等は広く一般の方にも参加していただけるように広報を行っています。 ・今年度は集まって講座を行うことができなかったため、オンラインで実施をしました。 ・事業所内で行なう季節の行事に例年は地域の住民の方にボランティアとして参加をしていただいています。		・今後も外部からの客観的な意見をいただくために、見学者やボランティアの方の受け入れを積極的に行い、開かれた事業所となるように努めます。
1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	・見学に来園された際に、事業内容、支援内容等を説明しています。 ・利用契約を行う時に、重要事項説明書、利用契約書の説明を行っています。	はい:29名 どちらともいえない:1 ・分かりやすく丁寧に説明をいただきました。	・今後も利用していただく方や見学に来られた方に、分かりやすく丁寧に説明を行えるように努めます。	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
保護者への説明責・連携支援	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	<ul style="list-style-type: none"> 定期的に実施している保護者懇談会にて支援経過を報告しています。 目標の変更等支援計画に変更が生じる場合には説明を行い、保護者の方の意見を伺ったり、質問に対して説明させていただいています。 	<ul style="list-style-type: none"> はい:28名 わからない:2名 項目の一つ一つ丁寧に説明をいただきました。 いつも丁寧に説明していただいています。 とても納得できる説明だと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後も個別支援計画書を基に、具体的に分かりやすく説明を行うように努めていきます。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	<ul style="list-style-type: none"> 定期的に保護者学習会を行い、保護者の方と職員とで共通理解を図り、お子様に関わることができるようにしています。 ごきょうだいがいる保護者の方も参加しやすいように託児も行なっています。 	<ul style="list-style-type: none"> はい:28名 どちらともいえない:1名 わからない:1名 随時保護者勉強会を開催してくださっていますので学ぶ機会をいただいています。 今回参加させていただきました。受講できてとても良かったです。全員に必須でもらいたいくらいです。 保護者学習会等もありとても勉強になっています。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後も定期的開催し、ご家庭での子育てに活かしていただけるような内容を考えていきます。 開催時間帯も保護者の方が参加しやすい時間帯、方法を考慮し、様々な方が参加できるように努めていきます。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	<ul style="list-style-type: none"> その日起こったことは連絡帳や電話連絡を通じて保護者の方へ報告し、共通理解を図れるようにしています。 欠席された方に対しては電話連絡を行い、お子様の様子や状況を聞き取り、お子様の特性を踏まえた上で家庭での過ごし方のアドバイスをしています。 	<ul style="list-style-type: none"> はい:30名 バス乗降時だけではなく時々電話でしっかりと子どもの状況をお話しいただいています。相談にも応じてくださっています。 電話で近況を報告しあって子どもの情報を共有させてもらっています。この際に困りごとがあればアドバイスをもらったり、「職員で考えてみます」と答えてもらっています。 連絡帳や電話連絡で園での子どもの様子を教えていただいています。 連絡帳や電話で園での様子を教えてください、家での様子も聞いてくださり、その時の状況を把握できています。 連絡帳や電話などで詳しく子どもの様子を聞かせていただき、こちらも家でのことを聞いてもらっています。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後も保護者の方と密に連携を図り、共通理解のもとお子様への支援に努めていきます。 家庭での対応が困難なケースについては、家庭訪問をさせていただいたり面談をさせていただき、しっかりと状況を把握したうえで保護者の方と一緒に対応を検討できるように努めます。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	<ul style="list-style-type: none"> 電話連絡や連絡帳、ご相談シートを通じてお受けしたご相談については、必ず管理者が把握し、内容に応じて専門職からのアドバイスを積極的に取り入れ、電話などでお返事をさせていただいています。 必要に応じて面談も随時行なっています。 	<ul style="list-style-type: none"> はい:30名 こちらの相談事、心配事にすぐ具体的な案を教えてくださいます。不安なことがあればすぐ先生に相談しています。 療育参観の際にもセラピーの様子や園での様子を通してお話していただいています。 定期の面談や療育参観時だけではなく、随時電話でも助言等をいただいています。 気になることがあったら、その都度相談に乗っていただいている感謝しています。 面談を定期的にしていただき、やることを共有しています。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後も継続するとともに、相談しやすい雰囲気、環境作りに努めていきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的には月一回、保護者会を開催しています。 ・コロナ禍で会場の人数制限により開催が難しくなった時には、別会場を調整し毎月実施できるように保護者会役員の方々と連携しています。 ・療育時間中に実施したりきょうだいの託児を実施し、どの保護者も参加しやすいようにしています。 ・保護者会の中で園と保護者が情報交換できる時間を設け、普段の様子や特記事項を伝え、保護者の方からの意見を聞きとるようにしています。 	<ul style="list-style-type: none"> はい:28名 どちらともいえない:1名 いいえ:1名 ・今年度初めの頃はなかなか難しかったですが、半年経った頃からはされていた。 ・保護者会役員をしています。全保護者と連絡が取れるようになっていきますし、保護者会に援助をいただいています。 ・保護者会で交流する機会があり、情報交換ができています。 ・コロナのためどちらとも言えない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な対策を講じながら、今後も継続して実施できるように努めます。
7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	<ul style="list-style-type: none"> ・利用契約を行なう時に、苦情受付窓口や解決責任者、市や県における窓口の説明を行っています。 ・苦情や要望があった際には迅速な対応を行い、会議などで職員に周知し、再発防止に努めています。 ・保護者の方へ情報発信が必要な場合にはおたよりを配布する、保護者会で説明を行うなどして伝えています。 	<ul style="list-style-type: none"> はい:29名 どちらともいえない:1 ・コロナで慌ただしくなっていた園の内情についてプリントも配布いただきましたし、保護者会にて説明もいただきました。 ・対応していただいています。 ・不安に感じていたこともきちんと説明をしていただき、理解できました。 ・電話をしてくださり、対応してくれている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も苦情、要望がありましたら、迅速かつ真摯に対応をしていきます。 ・日頃から保護者の方々へは丁寧に説明を行い、説明責任を果たせるように努めます。
8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳や電話連絡を通じて積極的に情報共有を行っています。 ・研修等においてお子様や保護者支援の知識を深め、個々に応じたコミュニケーション方法を学び、適切な支援ができるように努めています。 	<ul style="list-style-type: none"> はい:30名 ・日頃の電話等で配慮いただいています。電話では毎回「何かありますか」と投げかけてくださいます。 ・分かりやすい情報伝達をしていただいています。 ・連絡帳や電話やバスの送迎時に別のクラスの先生からも様子を伝えてもらえてとても感謝しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も、一人ひとりに合わせ、できる限り対応をさせていただきます。
9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月各クラスからおたよりの発行、給食については給食部より献立やレシピを記載したおたよりの発行を行なっています。 ・各クラスのおたよりでは当月・次月の予定を記載し保護者の方へ行事予定の周知を行っています。また、お子様の様子を写真付きで掲載し、どのようなことをしているのか、どのような様子なのかを分かりやすく伝えるようにしています。 ・長期休暇の前には緊急連絡先の記載を行い周知を行なっています。 	<ul style="list-style-type: none"> はい:30名 ・毎月のおたよりで分かりやすく発信して下さっています。 ・毎月のクラスだよりに子どもたちの様子が写真付きで書かれていていつも楽しみにしています。 ・毎月のおたよりで行事や活動内容を知らせてくれる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も継続し、園での様子や取り組み、様々な情報発信を分かりやすく伝えられるように努めていきます。
10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	<ul style="list-style-type: none"> ・全職員及び実習生やボランティアの方や園に関わる業者においても守秘義務誓約書に署名をしていただき、個人情報保護について管理をしています。 ・保護者の方には個人情報使用同意書や写真掲載の取扱いに関する同意書にお答えいただき、対応をしています。 ・個人情報の資料に関しては、鍵付きの保管庫で保管、管理を行なっています。 	<ul style="list-style-type: none"> はい:27名 わからない:3名 ・写真の扱いなどに十分に配慮いただいていると思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も継続していきます。 ・社会情勢に応じて保護者の方へ確認する事項は変更を行い、適切に対応することができるように努めます。
1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急時、防犯、感染症対策の各マニュアルを作成しています。 ・契約時や入園説明会の際に、避難訓練の実施や緊急連絡先、緊急時の対応については説明を行っています。 	<ul style="list-style-type: none"> はい:28名 どちらともいえない:1名 わからない:1名 ・入園時にいただいた資料に明記されていて、説明も丁寧にさせていただきました。感染症については、随時案内をいただいています。 ・契約時に説明していただきました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も継続していくとともに、保護者の方へ丁寧に説明を行うよう努めます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・月一回地震や火災を想定した防災訓練を実施しています。 ・実施内容については消防署へ届出を行い、非常食も常備しています。 	<ul style="list-style-type: none"> はい:29名 わからない:1 ・定期的に避難訓練がされていますので安心しております。 ・行われていると思います。 ・避難訓練での様子も教えてくださって、安心しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も継続していくとともに、保護者の方へ丁寧に説明を行うよう努めます。
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	<ul style="list-style-type: none"> ・内部、外部で行なわれている虐待及び人権研修に積極的に参加しています。 ・参加できない職員に対しても後日、朝礼や会議の時間で伝達研修を行い情報共有を行なっています。 		<ul style="list-style-type: none"> ・今後も積極的に研修などに参加し、お子様やご家族の人権を尊重するとともに虐待防止に努めていきます。
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、対象となる利用児がいません。 		<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束を行うケースがあれば、保護者の方へ説明の上、関係機関と連携を図り、身体拘束以外の方法の提案に努めます。 ・身体拘束する場合は内容などをしっかりと支援計画に記載させていただきます。
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	<ul style="list-style-type: none"> ・食物アレルギーがあるお子様に対しては主治医の指示書をもとに個別に対応しています。 ・給食についても、アレルゲンとなる物は除去したり代替品を提供しています。 ・食事を食べる時には机を話して個別に対応をする等、必要に応じて環境整備を行っています。 		<ul style="list-style-type: none"> ・今後も保護者の方を通じて医療機関の指示をいただき、必要な対応を行い、お子様が安全に生活できるように対応を行います。
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	<ul style="list-style-type: none"> ・随時記入できる様式を作成しており、必要に応じて記載しとりまとめています。 ・ヒヤリハットがあった際には朝礼等で周知し、当該クラスだけではなく全員で情報共有を行い、改善に努めています。 ・対策を行う場合にはクラス担任を中心に話し合いを行い、必要に応じて管理職に相談を行い適切な対応をとることができるようにします。 		<ul style="list-style-type: none"> ・今後も継続し、必要な記録を作成し、全職員で情報共有を行っていきます。 ・必要に応じた対策をとる場合には、クラス担任だけではなく、必要に応じて管理職もミーティングに参加し、十分な対策をとることができるように努めます。